

Topic of town

まちの話題



河北 「悪い鬼」を追い払おう 飯野川保育所で豆まき会



飯野川保育所は節分前の1月31日、豆まき会を開き、0～6歳の37人が年中行事に親しみました。童謡「鬼のパンツ」を歌っていると、どこからともなく赤鬼と青鬼が現れ、泣きだす子どもも。それでも子どもたちは丸めて豆に見立てた新聞紙を鬼に当てて追い払い、「わがまま鬼」や「好き嫌い鬼」などそれぞれの心の中にいる悪い鬼も退治しました。



石巻 教訓や体験を学びに

石巻防災・震災伝承のつどい

東日本大震災の教訓を次の災害に備えた学びにつなげる「石巻防災・震災伝承のつどい」が1月26日、蛇田公民館で開かれました。令和5年から3回目の今回は、官民40以上の団体が協力し、防災グッズの展示や段ボールベッド作り体験といったさまざまなブースを設けました。各会場を巡るスタンプラリーもあり、子ども連れの市民ら約600人が関心を高めました。ホールでは、震災伝承に関わる学生の活動発表や、能登半島地震支援の活動報告もありました。



牡鹿 空から眺める

牡鹿中学校航空写真贈呈式

1月20日に牡鹿中学校で、校舎を上空から撮影した航空写真の贈呈式が行われました。これまで、牡鹿中学校には航空写真がなかったことから、株式会社丸本組の社会貢献の一環として贈呈されたものです。贈呈された写真は、生徒のみならず、学校を訪れる人々にも、校舎の姿を違う角度から見る事ができるように、正面玄関に飾られています。



雄勝 湯飲みも刺身皿もお手製で

公民館の陶芸教室

雄勝公民館で1月29日、陶芸教室が開かれました。同館主催の講座で、市民向けの講座の一環で、雄勝と北上地区の住民9人が登米市東和町で工房「東和焼瑞樹窯」を開く笠政彦さんに習いました。参加者はそば用どんぶりや刺身皿、湯飲みといった実用的な作品作りに挑戦し、ろくろを使用して形を整えました。出来上がった作品は図書室や文化祭で展示します。



桃生 生涯スポーツにハッスル

児童も大人も交流大会

桃生地区スポーツ交流大会が2月1日、桃生農業者トレーニングセンターで開催されました。地区内で活動するスポーツ少年団の子どもや保護者ら約130人が参加し、持久力を競うシャトルラン、チームの団結力が必要なキンボールなど4種目でさわやかな汗を流しました。大人の部もキンボールでは、子どもに負けない元気な姿に会場は、大いに盛り上がりました。



北上 火災から地域の“宝”守ろう

寺会場に文化財防火デー

文化財防火デーの1月26日、白嶋山洞泉院で防火訓練が行われました。消防団をはじめとした地域の住民や消防署員ら118人が参加し、枯草火災が拡大した想定で消火器による初期消火やバケツリレー、本尊の「千手観音坐像」に見立てた箱の搬出に取り組みました。ポンプ車5台で中継した放水訓練もあり、地域の宝である文化財を守る意識を全員で共有しました。



河南 競技も見守るお巡りさん

駐在所杯綱引き・縄跳び大会

かなんスポーツ少年団連絡協議会主催の「第38回河南地区駐在所杯争奪綱引き・縄跳び大会」が2月2日、広瀬小学校講堂で行われました。地域の駐在所員が審判を務め、子どもたちとその保護者ら約100人が二つの競技を通じて交流しました。綱引きでは子どもらが掛け声を合わせて腕に力を込め、勝利をたぐりよせると飛び跳ねて仲間と喜びを分かち合いました。

